

今月の人

人材バンクより南国市の生涯学習に深く寄与して下さる方を紹介していきます。

今回は山下兵太郎さんです。



山下兵太郎さん(下末松) 家庭生活・趣味 (将棋)

現在、長岡中部老壮クラブ会長、市老人クラブ副会長、地区公民館長などを務められ、多忙な毎日を送っている山下さん。実は、かつて県老人クラブの将棋大会で優勝したこともあるという実績もっています。

20代前半で将棋を覚えて間もないころ、近所の人に負けたのが悔しくて本格的に勉強し始めたとか、以来、勝つための次の手が見えてくると共にその奥深さが見え始め、いつのまにか将棋の魅力に取りつかれていたそうです。

今は一線を退き、市老人クラブの将棋大会や将棋愛好会で世話役をしたりしています。もともと世話好きな山下さん「将棋を始めた子供たちがいれば、私に言ってください、ぜひ一緒に遊びましょう」とのことです。

短歌

日暮れても帰り行かざる釣人は
妻を亡くせし人と聞きたり

南京はぜの落葉を髪につけしは

何処の樹か空白の刻

西山 若直健一郎
立田 島田美津子

音もなく降る白雪に背を濡らし

道路が一人何を願ひて

同重町 甚目 愛子

庭隅の山茶花のはなひそと落つ

春が終焉もかくやありたし

三島 有元 一馬

宵之の事跡しのびて聞はるばに

土佐日記手に今年も立てり

大塚島 光則

ひさびさに雪ふりしきる南国の

見らは口あけかけずりまわる

龜岩 島本 崇



川柳

生きざまをつづる自分史林し過ぎ

廿枝 島田八重子

迷ひ苦笑うおせらの老夫婦

十市 沢村 鶴一

俳句

千し魚の目が生乾き冬漁港

明見 木戸 節

石庭に降りては弾む初雪

物部 山川 邦子

求法の世をさながらに枯蓮田

竹兵 中村 榮生

冬紅禁眼にあふれ西へ練

国分 和果えい子

葉鶏頭死者を離れて泣いている

比江 公文 政子

鏡行で少こうはれ紫の音地きに

比江 小松 ふみ

片脚は故郷の山時雨虹

下末松 西岡 富子

おでん煮る匂ひ漂よう露店市

下末松 島田 清子

真夜さめてつづく鼻ぶり虎落笛

三島 小笠原芳美

初もうで除夜の音よりさきに出る

十市 北村あい子

日当りぬ大河の塵鴨の陣

浜改田 清洲 保

春着きて庭のろう梅によいけり

北村 幸子

市の統計

面積	125.11km ²
人口	48,458人 (+22)
男	23,183人 (+18)
女	25,275人 (+4)
世帯数	18,259世帯 (+22)
()内は前月比	
《平成7年12月31日現在》	

火災・救急

《火災》		《救急》	
発生件数	4件	出動回数	134回
建物	2件	急病	69回
山林	0件	交通事故	31回
その他	2件	一般事故	12回
被害額	608万円	その他	22回
《平成7年12月分》			

まほろば

市内の小学校に複式学級設置校がふえることになった。「土佐のまほろば」発祥の地で、中世には、土佐の政治、文化の中心地であった国府地区。現在では、木材団地をはじめ、カシオやミロクなどの工場も進出し、オフィス・パークにも隣接して、市北部発展の要になるのではないかと思われている国府地区も、少子化の世相と法規制の関係で住宅がふえないこともあって、四月から、複式学級が設けられることになったと聞いて驚いている。

複式学級には、複式学級としての利点も大いにあるが、先生方には、職員数の減少からくる校務の煩雑さと、二学期分の教材研究や指導計画など大変なご苦労である。複式学級担任の先生方のご努力ご熱意に敬意を表しながらも、一部の中山間地で取り組んでいる里親制とか、過密地からの越境入学の認可とか複式学級解消のための何か良い方策はないものだろうか。

(た)

編集と発行・南国市広報委員会 事務局・企画課広報統計係 印刷・川北印刷 発行日・1月21日

南国市役所 〒783 南国市大塚甲2301 電話63-2111(代)

十市支所 電話65-0347 ・ 岡豊支所 電話64-0386 ・ 領石支所 電話62-0020

広報は、地区連絡員さんたちのご協力で皆さんの家庭にお届けしています。